

令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実績

462,587,658 462,508,448 (円)

実施計画				実績								
計画No.	国の予算年度	交付対象事業の名称	交付金枠	実施計画における事業の概要 目的・効果 交付金を充当する経費内容 積算根拠(対象数、単価等) 事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業費(実績)	臨時交付金充当額	事業開始	事業終了	成果・実績	実施計画における成果目標	目標達成状況	目標達成状況に対する評価・課題
1	R5	低所得世帯価格高騰支援給付金(低所得世帯支援枠7万円分)【物価高騰対策給付金】	低所得	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 低所得世帯への給付金及び事務費 R5,R6の累計給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 4220世帯×70千円のうちR6計画分 R5年度分の住民税非課税世帯 (4220世帯)	14,840,000	14,840,000	R6.3.8	R7.3.31	低所得世帯に対し給付を行うことで、物価高騰による家計負担の軽減を図った。 ・給付件数(7万円):住民税非課税世帯4,220件のうち212件分	対象世帯に対して令和6年3月までに支給を開始する。	令和6年3月19日支給開始。	令和6年3月に対象世帯への給付を開始し、物価高騰による家計負担の軽減を図ることができた。
2	R5	低所得世帯価格高騰支援給付金(均等割のみ課税世帯10万円・子ども加算・R6非課税化・R6均等割のみ課税化)・定額減税補足給付金	一体支援	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 低所得世帯への給付金及び事務費 R5,R6の累計給付金額 令和5年度均等割のみ課税世帯 876世帯×100千円、令和6年度非課税化世帯 444世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課税化世帯 190世帯×100千円、子ども加算 729人×50千円、定額減税を補足する給付の対象者 11153人(258500千円)のうちR6計画分 事務費 8623千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 人件費 として支出] 低所得世帯等の給付対象世帯数(1510世帯)、定額減税を補足する給付の対象者数(11153人)	305,029,448	305,029,448	R6.6.7	R7.3.31	定額減税補足給付金支給事業:国の施策の定額減税の実施に伴い、6,384人に対して258,500千円の調整給付を行った。	対象世帯に対して令和6年10月までに支給を開始する。	左記のとおり達成 ・対象者数 6,471人 ・支給者数 6,384人 ・支給率 98.6% 令和6年8月30日支給開始	マイナンバーの公金受取口座を活用したプッシュ型給付や申請動奨により対象者への迅速な給付かつ高い支給率を実現できた。
				低所得世帯価格高騰支援給付金事業:低所得世帯価格高騰支援給付を行うことにより、物価高騰による家計負担の軽減を図った。 令和6年度新規非課税及び新規均等割世帯給付分 ・給付件数(10万円):住民税非課税世帯444件、住民税均等割のみ世帯190件 ・給付件数(子ども加算5万円):住民税非課税世帯47件91人、住民税均等割のみ世帯33件59人					対象世帯に対して令和6年10月までに支給を開始する。	左記のとおり達成	令和6年8月には対象世帯への給付を開始し、物価高騰による家計負担の軽減を図ることができた。 課題としては、申請書類の負担軽減や迅速な給付に向け、マイナンバーの公金受取口座を活用したプッシュ型給付を検討していく必要がある。	

計画No.	国の予算年度	交付対象事業の名称	交付金枠	実施計画における事業の概要 目的・効果 交付金を充当する経費内容 積算根拠（対象数、単価等） 事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費（実績）	臨時交付金充当額	事業開始	事業終了	成果・実績	実施計画における成果目標	目標達成状況	目標達成状況に対する評価・課題
3	4	計画No.3-No.6欠番										
5												
6	R5	No.2事業（事務費）	低所得	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 低所得世帯への給付に係る事務費 事務費 5,962千円 事務費の内容[需用費（事務用品等）役務費（郵送料等）業務委託料使用料及び賃借料として支出] 低所得世帯等の給付対象世帯数（1510世帯）、定額減税を補足する給付の対象者数（11153人）	0	0				交付金充当実績なし（計画No.2の事務費配分以上の執行がなかったため）		
7	R6	低所得世帯価格高騰支援給付金（R6非課税3万円・こども加算2万円）	低所得	物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 低所得世帯への給付金及び事務費 R6の累計給付金額 令和6年度住民税均等割非課税世帯 4700世帯×30千円、子ども加算 500人×20千円のうちR6計画分 事務費 3248千円 事務費の内容 [需用費（事務用品等）役務費（郵送料等）業務委託料として支出] 低所得世帯等の給付対象世帯数（4700世帯）	-	-	R7.1.27	繰越	翌年度繰越事業にて実施。	対象世帯に対して令和7年3月までに支給を開始する。	-	-
8	9	計画No.8-No.10欠番										
10												
11	R5	介護サービス事業所物価高騰緊急対策給付金	推奨事業	原油価格及び物価高騰の影響を受ける香南市内の介護サービス事業所に対して、その影響を緩和し事業の継続を支援するため給付金を支給する。 給付金 給付金4,300千円（内訳：小規模多機能型居宅介護：150千円×1事業所、認知症対応型共同生活介護：150千円×9事業所、地域密着型通所介護：100千円×15事業所、認知症対応型通所介護：100千円×1事業所、居宅介護支援：100千円×12事業所）、その他財源：ふるさと応援基金繰入金、一般財源相当額 市内介護サービス事業所	3,900,000	3,900,000	R6.6.7	R7.3.31	・地域密着型通所介護：12事業所 ・認知症対応型共同生活介護：9事業所 ・居宅介護支援：11事業所 ・小規模多機能型居宅介護：1事業所 ・認知症対応型通所介護：1事業所 計34事業所	小規模多機能型居宅介護15万円1事業所、認知症対応型共同生活介護15万円9事業所、地域密着型通所介護10万円14事業所、認知症対応型通所介護10万円1事業所、居宅介護支援10万円11事業所	市内対象34事業所すべてに給付を行った。	給付事業の周知を行い、全対象事業所から申請があった。今後は物価がどのように推移するかを注視し、状況によっては給付を検討し事業所の支援をしていく必要がある。

計画No.	国の予算年度	交付対象事業の名称	交付金枠	実施計画における事業の概要 目的・効果 交付金を充当する経費内容 積算根拠（対象数、単価等） 事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業費（実績）	臨時交付金充当額	事業開始	事業終了	成果・実績	実施計画における成果目標	目標達成状況	目標達成状況に対する評価・課題	
12	R6	くらし応援クーポン事業(R5国補正分)	推奨事業	<p>物価高騰の影響を受けている市民の負担を軽減するとともに、地域経済の活性化と市内事業者の支援へと繋げるため、一人当たり4,000円分のクーポンを配布する。</p> <p>補助金、事務費 商工会補助金137,895千円（クーポン換金原資4千円×33,000人、クーポン換金回収事務等に係る商工会事務費5,895千円）、事務費10,131千円（クーポン券作成・封入封緘業務委託料2,136千円、需用費1,031千円、役務費6,964千円）、その他財源：ふるさと応援基金繰入金、一般財源相当額</p> <p>令和6年7月1日時点で香南市の住民基本台帳に登録されている市民（約33,000人・約16,000世帯）</p>	89,040,210	88,961,000	R6.6.7	R7.3.31	クーポンの配布により、市民に対しては物価高騰による負担軽減、市内事業者に対しては売上増加の一助へと繋げることができた。 ・対象世帯：15,608世帯 ・利用率：96%	クーポンの使用率（使用枚数 / 交付枚数）：90%以上	左記のとおり達成	目標を超える利用率が達成でき、物価高騰に伴い影響を受けている市民及び市内事業者に対して一定の支援ができた。今回は紙媒体でのクーポン発行としたが、今後も同様の事業を実施する場合には、デジタル化の検討も必要。	
13	R6	くらし応援クーポン事業（R6国補正分）	推奨事業	<p>物価高騰の影響を受けている市民の負担を軽減するとともに、地域経済の活性化と市内事業者の支援へと繋げるため、一人当たり4,000円分のクーポンを配布する。</p> <p>補助金、事務費 （No.12と同一事業。No12 + No.13：総事業費148,026千円）商工会補助金137,895千円（クーポン換金原資4千円×33,000人、クーポン換金回収事務等に係る商工会事務費5,895千円）、事務費10,131千円（クーポン券作成・封入封緘業務委託料2,136千円、需用費1,031千円、役務費6,964千円）</p> <p>令和6年7月1日時点で香南市の住民基本台帳に登録されている市民（約33,000人・約16,000世帯）</p>	49,778,000	49,778,000	R6.6.7	R7.3.31					